

2020年5月14日

新マルチプラント建設に関するお知らせ

当社は、このたび、千葉工場内に4系列目となる新マルチプラント（CMIVプラント）を建設することといたしました。

当社には、現在、マルチプラント（CM系列）が、CM I、CM II、CM IIIの3系列ありますが、成長事業と位置付けている医薬中間体、メタロセン触媒、電子材料関連製品等の受託合成事業の需要拡大に伴い、これまで順次、増強してきました。

既存の CM 系列は、現状、フル稼働の状態が続いているが、近年、旺盛な受託合成の新規引合いを受けており、現状の生産能力では不足することが予想されております。一方で、予てから開発に注力してきた次世代製品と位置付けているウレタン関連製品を生産する受け皿も必要な状況となってきております。

当社は、今後ますます需要が拡大していくと見込まれる医薬中間体及びメタロセン触媒、電子材料関連製品等の受託合成事業、ならびにウレタン関連製品等の新規製品の生産に対応するため、約86億円を投じ、CM IVプラントを建設するものです。2022年9月から稼働開始する予定です。

CMIVプラント建設により、当社マルチプラント系列は、以下の通りとなります。

	既存プラント			新プラント
	CM I	CM II	CM III	CM IV
面積・大きさ	1,900m ² 6階層	3,100m ² 4-6階層	2,800m ² 6階層	4,700m ² 7階層
反応器	11 (1-5m ³)	15 (7-10m ³)	8 (3-10m ³)	10 (10m ³ 、20m ³ *1基)
ろ過機 (ろ過乾燥機含む)	6	6	6	4
生産数量範囲	10kg~数トン	数トン~100トン	100kg~100トン	数トン~100トン

CMIVは、これまで、グリニヤール反応などの有機金属を用いる反応や、メタロセン触媒の製造に必要となる厳密な禁水・禁酸素下での取り扱い等、マルチプラント操業で長年培ってきたノウハウを設備設計に織り込み、作業管理や品質管理に優れた最新設備を備えたプラントです。当社が得意としている、工程数が多く、複雑で合成難易度の高い化合物をより効率的に生産できるようになります。CMIV建設により、数トン～100トンの製品の生産能力を大幅に向上させることができるようになります。さらに、CM系列全体のより効率的な生産計画を通して、既存CM系列との相乗効果をもたらします。当社は、CMIV建設により、高付加価値製品の受託合成案件を獲得し、今後も更なる事業拡大を図ってまいります。

以上

100年の技術と信頼を明日へ



広栄化学工業株式会社
KOEI CHEMICAL COMPANY, LIMITED

総務人事室（広報）

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町1番8号
TEL 03-6837-9300 FAX 03-6837-9307